

# ハツと発達

環境づくり編

発達障がい教室では、小・中学校、高等学校等の通常の学級や通級による指導を担当する先生、特別支援教育の経験が浅い先生に向けて、発達障がいのある児童生徒への指導や支援の取組のヒントとなるよう「発達障がい教室だより『ハツと発達』」を発行しました。

## 登場人物紹介



ぷりまる先生

通常の学級の担任 ベテラン  
特別支援教育についてまだまだ勉強中



円山くまお先生

今年採用になった先生  
通常の学級を担当している



発達ノビ子先生

特別支援教育コーディネーター  
経験豊富なベテラン

①

困ったねー



うちのクラスのBさん  
掃除用具や手順を**何度  
注意しても**間違えるん  
だよな。

どうしたのかな？

②



床拭き用と机拭き用の雑巾は間違えるし、  
手順はぐちゃぐちゃなんですよ。

何か**原因**があるのかな？  
できる**工夫**はないかな？

ちょっと  
見に行っ  
てみよう



③

どれを使って  
何をどうすれば...



道具は  
大切に!!

**注目!!**

床拭き用と机拭き用の雑巾  
を分けて使ってください。

掃除は  
きれいに!!



④



ぷりまる先生、Bさんが掃除に取り  
組みやすくするための**環境づくり**の  
工夫を考えてみましょう。

そんな工夫なんてできるの!?  
Bさんは何回伝えても  
間違えちゃうのに!!



⑤

### 基礎的環境整備

全ての子どもの学びやすさにつながることを念頭に置いた学級全体での指導方法の工夫の一つに、教室環境の整備があります。

多様性・包摂性を尊重した教室環境の整備は、「**基礎的環境整備**」に当たります。

基礎的環境整備を進めるに当たっては、**ユニバーサルデザインの考え方**も考慮しつつ進めていくことが重要です。

Bくん以外も分かりやすくなるもんね



### 教室環境の整備の例

手順を掲示  
見て確認できる

用途ごとの  
色分け

ラックに用途  
ラベルを貼る

やり方も見て  
分かるように示す

雑巾に用途を  
直接記載する

なるほど!!

誰が見ても分かる環境づくりが重要なんだね。

